

東吾妻町

杜協だよい

第13号

平成30年1月20日発行

この広報誌は、赤い羽根募金の助成を受けて発行しています。

編集発行／社会福祉法人 東吾妻町社会福祉協議会
〒377-0802 東吾妻町大字川戸233番地1(本所)
TEL0279-68-2772 FAX0279-68-0051
〒377-0303 東吾妻町大字新巻320番地4(東支所)
TEL0279-59-3266 FAX0279-59-3207



吾妻郡身障者スポーツ大会

吾妻郡身体障害者スポーツ大会が昨年10月12日、本町の町民体育館で開催されました。大会は、体力の維持や交流を目的に吾妻郡身体障害者福祉団体連合会などが毎年開催しています。町民有志もボランティアとして協力しています。

(写真は気合が入る腕相撲)

賀正



会長 山野 進

謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

皆さまにおかれましては、今年も健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。日頃より社会福祉協議会の活動に対しまして、多大なるご支援とご協力を賜り感謝申し上げます。

昨年は、介護保険法による「生活支援体制整備事業」の取り組みを始めました。この事業は、地域住民の方々の力をお借りして、高齢者を見守る仕組みを考えていくもので、全5地区に第2層協議体が立ち上がり、熱心な議論が重ねられております。皆さまの考え方やご意見を是非お聞かせください。

また、社会福祉法人制度の改正もあり、次の事項が示されました。
①経営組織のガバナンスの強化
②財務規律の強化
③事業運営の透明性の向上
④地域における公益的な取組を実施する責務となります。

④の具体策として、県内の社会福祉法人施設や社会福祉協議会が構成メンバーとなり、「群馬県ふくし総合相談支援事業」を新年度から開始できるよう準備を進めております。

ります。この事業は、生活上の悩みや困りごとなど種別を限定せず方々の相談に対応していくための取り組みです。実施方法や具体的な内容が決まりましたらお知らせします。以上の改正点に留意しつつ、円滑な運営と地域福祉の推進に努めて参ります。

現在、運営している「シルバーセンター」についてご紹介いたします。会員資格は60歳以上の方で、70名程の方が登録をして活動されています。長年の経験や能が力を活かして、「健康の保持・生きがい・地域社会に役立ちたい」とお考えの方や余暇を有意義に過ごしたい方などに適していると思思います。仕事を通じて仲間づくりができます。関心のある方は、是非ご一報ください。

平成29年度 群馬県社会福祉大会

テーマ「互いに支えあう地域共生社会の実現をめざして」



群馬県社会福祉協議会

11月20日、平成29年度群馬県社会福祉大会が前橋市民文化会館で開催されました。本大会は、永年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方々を表彰し、感謝の意を表すとともに、だれもがともに支え合い、その人らしく安心して暮らせる福祉社会の実現をめざして毎年開催しております。

東吾妻町関係では、右の6名が表彰されました。

★群馬県知事表彰★

市川 洋子 様 (社会福祉事業従事者表彰)
小池千津子 様 (同 上)
高橋 栄子 様 (同 上)

★群馬県社会福祉協議会長表彰★

小林 利夫 様 (団体の役職員功労)
唐澤 雅文 様 (社会福祉協議会役職員功労)
木村 寛子 様 (同 上)

地方自治法施行70周年記念 総務大臣表彰

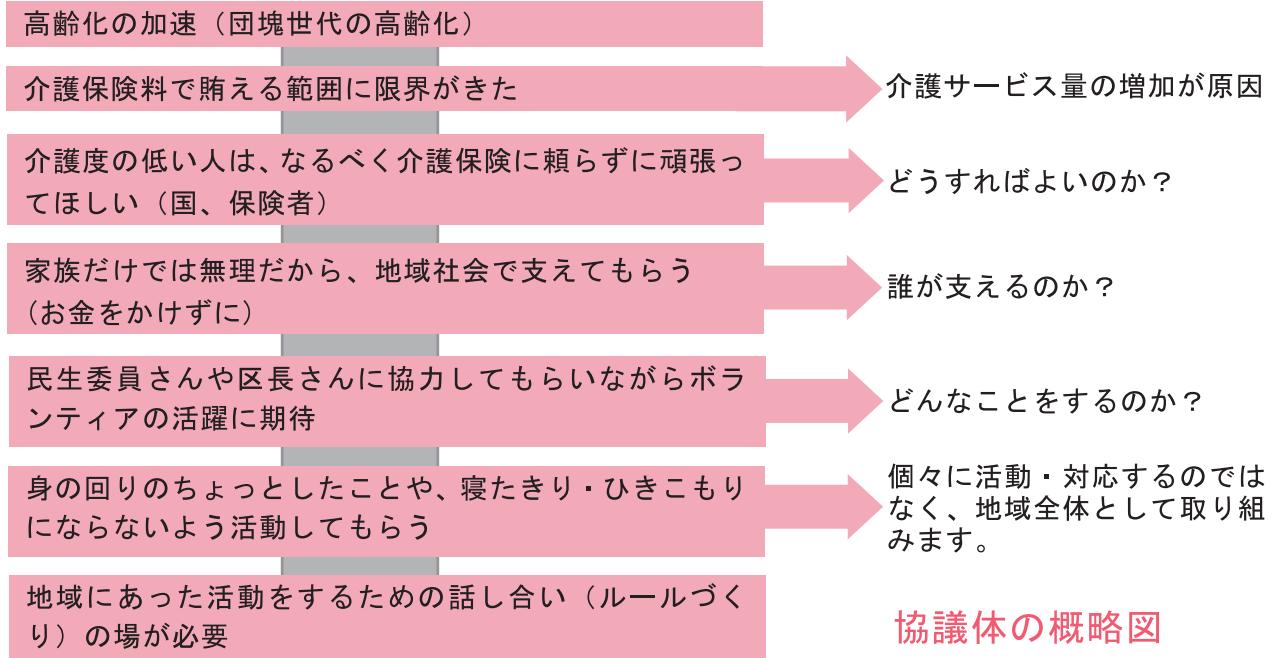
奥木義雄 様

(元群馬県社会福祉協議会副会長)

11月20日、奥木義雄元東吾妻町社会福祉協議会会长=写真右=が地方自治の功労者として総務大臣表彰されました。奥木氏は、地方行政の分野において自ら進んで献身的な努力をはらい、地方公共の利益のために多大な貢献をした民間人として表彰されました。



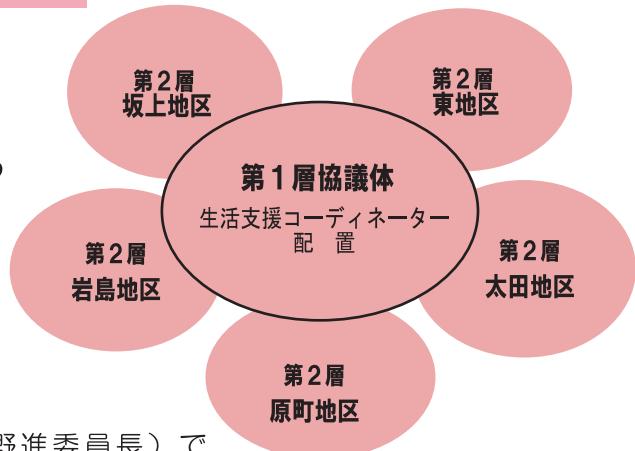
Q. 協議体はどうして必要か？



協議体の概略図

協 議 体

国が目指す「地域包括ケアシステム」の一端を担う組織（取り組み）
→生活支援サービス体制を進める協議体の設置は必須となります。



協議体（山野進委員長）では12月4日、協議体の構成員や協力者ら45人で研修会を開催しました。

生活支援体制整備事業において居場所づくりが重要視されていることから、ふれあい・いきいきサロンの先進地である吉岡町のサロンの方から、地域の様子とサロン設立の経緯や目的など詳しく教えていただきました。後半は、今井寿美枝先生によるレクリエーション・軽体操を行い、参加者全員で輪になって唄ったり、踊ったり楽しく学びました=写真。

ひとり暮らし 高齢者保養事業

本事業は、65歳以上で低所得のひとり暮らし高齢者を対象に行う保養事業です。今年度は12月7～8日、コニファーいわびつで実施、29名の参加がありました。講師から、イスに座ったままでできる簡単健康体操を教わり、夕食では交流と親交を深めました=写真。

「来年も参加したい」との声が聞かれました。



小泉いきいきサロン

代表 荒木光子

本サロンは平成12年より始め、3、5、7、11月と年4回開催しています。現在の参加者は20人程度ですが、みんなでおしゃべりをしたり、お昼ご飯を食べて3時間半を楽しく過ごしています。



小泉いきいきサロンの皆さん

サロンの紹介



内出ふれあいサロンの皆さん

内出ふれあいサロン

内出ふれあいサロンは、昨年の午後1時から3時まで内出集会所で開催しています。最近は、地域住民の交流が減っているため、サロン活動を行うことで交流の機会をもちたいと思い始めました。毎年、保健師や駐在さんにお世話になり、血圧測定と講話・交通安全や詐欺の話をしてもらいます。今年の7月には脳若トレーニングを行い、認知症予防の話をしてもらいうなど楽しい時を過ごすことができました。次回開催まで元気で過ごすように約束し、散会しております。

代表 朝比奈タミ子

歳末慰問の実施

歳末たすけあい運動は共同募金運動の一環として、新たな年を迎える時期に支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を重点的に展開するものです。

本会では民生委員の協力の下、皆様からいただいた歳末たすけあい募金を財源に、町内の低所得世帯及び高齢者世帯へ慰問金の給付を行いました。

○低所得世帯 35世帯 183,000円
○高齢者世帯 199世帯 476,000円

社協会費

今年度も下記のとおり多くの会費を集めることができました。集まった会費は、主に地域福祉活動に活用してまいります。今後も、皆様方のご支援ご協力をお願いいたします。

地区名	会員数	会費収入額
東地区	619世帯	309,500円
太田地区	771世帯	385,500円
原町地区	1,314世帯	657,000円
岩島地区	907世帯	453,500円
坂上地区	870世帯	435,000円
合計	4,481世帯	2,240,500円

ありがとうございます

社明募金

毎年、7月の社会を明るくする運動強調月間にあわせてお願いした社明募金は次のとおりです。

■募金総額 898,870円 (4,449世帯)

全額を吾妻保護区保護司会に納付後、2割が本会の活動費として交付されましたので、運動の経費に充当いたしました。



7月14日の社明運動

みな様のあたたかいこころに感謝申し上げます。

受付期間：平成29年4月～平成29年11月

敬称略、順不同

♥エコキヤップ♥

寄附者	数量(kg)
東吾妻町婦人会	80.0
太田小学校	23.0
日赤清掃メンバー	30.0
東吾妻町 箱島公民館	28.0
ふれあいサロン姉山	3.6
(株)たくみ	5.0
よみがえれ東吾妻	1.8
東吾妻町商工会女性部	10.0
東吾妻町立坂上小学校	80.0
松井 チエ子	10.0
加部 明子	5.0
渡辺 つきみ	5.0
斎藤 美代子	10.0
青木 恵子	1.7
代田 幸	9.0
木檜 ユキエ	2.2
福嶋 正子	10.0
木藤 久子	14.5
大塚 美知子	6.0
丸山 昭	10.0
小泉 正一	2.5
匿名	37.0
計	384.3

96人分のワクチンに

(5円/kgの買取価格で計算した場合)



♥ 使用済み切手 ♥

寄附者	数量(枚)
山崎 智子	34
東吾妻町職員組合青年女性部	1,752
匿名	652

♥ 現 金 ♥

寄附者	金額(円)
匿名	31,468
東吾妻町職工組合	4,600
片貝 米子	50,000

♥その他♥

寄附者	物品名	数量
原 ちづ代	鉢植え	5鉢
(福)春風会	介護用ベッド	2台
匿名	タオル	25本
匿名	広告紙ゴミ入れ	34kg
湯浅 くら	広告紙ゴミ入れ	194個
	雑巾	30枚
富澤 たつ江	広告紙ゴミ入れ	1,000個
富澤 里美	広告紙ゴミ入れ	3,000個
匿名	南天製のつえ	12本

3月1日にホームページを開設予定

東吾妻町社協では3月1日にホームページを開設する予定です。

ホームページでは町内はもちろん、県内外から寄せられた福祉に関する様々な情報を発信していきます。

東吾妻町社協

検索

<ホームページアドレス>

<http://higashiaga-shakyo.jp/>



東吾妻町社協

手をつなぐ育成会



楽しいクリスマス会

ボランティア連絡協議会

第3回ふれあい広場を開催

今年度は「みんなで支え合う地域の輪」をテーマに、団体の活動紹介やステージ披露、福祉バザー、脳若トレーニング、福祉施設の展示即売会等盛りだくさんの内容で行う予定です。ぜひ、ご来場ください。

- 日時：3月10日（土）13～16時
- 会場：町コンベンションホール



講演会の様子

ひとり親家庭の親子にふれあいの場を提供し、児童の健全育成と母子家庭等の自立促進、交流を深めることを目的に、町母子寡婦会は毎年親子ふれあい交流事業を行っています。今年度も群馬県民の日の10月28日に群馬県立10名、子ども14名の親子が参加し、楽しい一日を過ごしました。

母子寡婦会

12月10日（日）、中央公民館でクリスマス会を開催しました。町内外から30名の会員とその子ども達が参加、玉入れや絵本、ビンゴ、カラオケ等交流を深めました。参加者からは「楽しかった」「また来年も参加したい」等の声が上がり、一足早いクリスマスを楽しみました。

幹部研修会の開催

町老連（佐藤洋一会長）は12月14日、町内にある19の単位老人クラブから総勢49名の役員が集まり、幹部研修会を草津温泉で開催しました。研修会ではNPO法人あがつま医療アカデミーが組みを進めるリビング・ワイルについて、老人クラブでも後押ししようとした。懇親会では親睦を深め、楽しい温泉の一夜を過ごしました。



ディズニーシーへ行ってきました。

人事異動
村上 明子（9月30日付退職）



東小学校では11月9日、4年生24名を対象に福祉教育を実施、車いすでの移動の大変さを体験しました。

シルバー人材センターから 料金改定 のお知らせ



群馬県最低賃金の改定に伴い、本年4月1日より単価を改定します。草刈・除草・清掃等の一般作業は事務費込で842円（現810円）になります。詳細については基準単価表をご覧ください。

<問合せ先>シルバー人材センター
☎68-0135 担当：上原

老人クラブ連合会